



住民と市議会議員とのフリートークを開催する!!



8月1日（金）、住民と大更選出市議会議員、合わせて44名の出席のもと、大更地域の活性化について話し合いました。住民から課題提起された内容をご紹介します。なお、質疑応答内容は適宜、整理、要約しております。ご了承ください。なお、質問者は9名、質問数は22項目でありました。

<凡例>（住）住民の課題提起、（議）議員対応
（市）市職員コメント

（住）大更地域には耕作放棄地が目立つ。農地の有効活用と自給自足の促進のためにも、兼業農家の育成を図るなど、耕作放棄地を限りなく無くすべきでないか。

（議）現実的に現在の農地を守るのは厳しさがあるが、将来の農地利用の姿を明確化するために、令和7年3月に策定した地域計画に基づいて対処することになる。

（住）読書は心を豊かにするもの。市立図書館の利用も素晴らしいが、古本を安く手に入れられるような仕組みが地域にあると、もっと身近に読書を楽しめると思う。

（議）現在、大更駅の自由通路を活用し、本の売買や交換、所謂、フリーマーケットが出来よう行政に提案している。今後においても、市民の皆さんの声を活かしながら読書環境の充実に努めたい。

（住）たかしま歯科医院前の道路は、四方から車両が出入りし、交通量が非常に多く危険。信号機の設置を含めた道路整備は可能か。

（市）現在、道路整備工事に着工しているが、進捗については国の補助金の交付状況により左右される部分がある。

（議）道路整備及び信号機設置について、担当課に必要な対応を求めていく。

（住）防犯灯のLED化を進めたいが、交換に多額の費用がかかる。一括交付金だけでは十分でないため、行政からの補助金を検討してほしい。

（議）これまで街路灯に関しては補助金が交付された事例がある。防犯灯についても、防犯対策の重要性を市に理解を求め、該当する補助金の有無を確認しながら必要な対応を求めていく。

（住）道路が狭隘で、救急車や消防車が通行できない道路がある。早急な道路改良を望む。また、袖川の氾濫に備えての対応も要望したい。

（議）道路の幅員を広げることは家屋の移転を要するので現実的対応が求められる。関係課に現地調査を依頼する。また、袖川については、河川管理者に調査依頼し、必要な対応を求めていく。

（住）市内には現在513名の外国籍の方が暮らしている。市民と外国籍住民との相互理解を深めるため、交流の機会を設けることを検討しては如何か。

（議）外国籍の方々を排除するのでなく、共生を目指す取り組みをしている自治体があり、共に暮らすためのマナー条例を制定している。これに関して一般質問で提案する予定である。



（住）八幡平市立病院は信頼できる医師と医療機器が整っているが赤字経営である。一概に赤字だからといって問題があるとは思えない。しかし、今後さらに赤字が拡大する懸念がある中で、市立病院のあり方をどう考えているか伺いたい。

（議1）現在、国による診療報酬の引き下げの影響で、県内すべての公立病院が赤字運営を余儀なくされている。ただし、これに対しては赤字補填のための予算措置があり、現時点では支障なく運営が継続されている。

（議2）市民の命と健康を守るという公立病院の本来の役割を重視し、赤字という一点だけにとらわれず、総合的に検討して行く必要がある。

（住）八幡平市議会議員の定数を18名から17名へと1名削減するようであるが、市の厳しい財政状況を踏まえると、1名の削減だけで十分なのか疑問だ。

（議）本件については、6月から7月にかけて議会がパブリックコメントを実施し、市民の皆さまのご意見を募ってきた。今後も議会だけでなく、市民の声を反映させながら慎重に進めていく考えである。

（住）4月から家庭ごみ処理量が有料化になった。無償化にならないのか。

（市）当面は有料化で進めて行きたい。

（住）国道282号線では歩道の除雪が不十分なため、子どもたちが通学時に車道を歩かざるを得ず、大変危険である。

また、安全確保のため、排雪溝や流雪溝の設置はできないものか。

(議1) ご指摘のような通学路の安全確保は重要な課題と認識している。状況を把握しながら、通行量の多い箇所を優先して除雪の強化を関係機関に申し入れる。

(議2) 排雪溝や流雪溝の設置については、要望として取り上げていきたい。

(住) 市内の西根、西根一、松尾の3つの中学校を統合するにあたり、建設地を早く決定していただきたい。生徒のスクールバスでの通学や保護者の負担を考えると、早期決定が望まれる。また、建設候補地の選定には、明確な基準があるのか。更には、中学校の統合で、他の自治体では教育委員会主導で進めているところがある。進め方は如何にあるべきか。

(議1) 建設候補地の選定には明確な基準がある。子どもたちが安心して通えるかどうかを前提に、スクールバスの配車のしやすさ、現校舎の老朽化状況、建設にかかる時間や経費とのバランスなどを総合的に考慮している。進め方にはいろんな考え方があると思うが、当市は住民の意見を聞いて進めている。

(議2) 現在、建設候補地として4つの案が検討されている。それぞれの候補地によって完成までにかかる年数が異なるため、慎重な判断が必要であり、安易に決定することはできないと考えている。

(議3) 一つの案として、西根中学校を当面の統合校として活用し、校舎の新築に先立って統合をスタートさせる方法も検討されている。

(住) 現在建設中の『8テラス』について。図書館の職員が増えると聞いているが、人的配置はどのようになっていくのか。また、施設として老若男女すべての住民が活用できる場になるのか、その在り方についても知りたい。

(議) 『8テラス』では、1階から3階にかけて39名の職員が配置される予定である。なお、すべて民間委託での運営を予定しており、現在は受託業者の選定を進めている段階。住民の皆さんにとって親しみやすく、多世代が利用できる施設となるよう、提言をしていきたい。

(住) 市内体育館における空調設備の状況は如何か。年々暑さが厳しくなっており、熱中症のリスクも高まっている。暑さ対策として、空調の適切な整備を強く求める。

(市) 急激な気温上昇に対して、現行の設備では十分に対応しきれていないのが現状である。現時点では、極端に暑い日は利用を控えるという選択肢をとらざるを得ない状況にある。今後は、市内体育館の空調設備について早急に調査を実施し、対策を検討していく。

(住) 近頃、野良猫が増えてきており、地域として困っている。市として、何らかの対策を講じることはできないか。

(市) 現時点では、市として直接的な対応は行っていないが、対応可能なNPO団体との橋渡しをすることは可能である。



「安全・安心のまち大更」を目指して！！

大更コミュニティセンター（活気あふれる大更を創る会）宛てに、大更の住民の方より、クマおよびスズメバチによる被害を懸念する投書がありました。

現在、野生動物の活動が活発になる時期を迎えており、人的被害を未然に防ぐためにも住民の皆さん一人ひとりの注意が必要です。

情報提供など、行政の相談対応窓口

・クマに関しては、「農林課 林業係」へ ・スズメバチに関しては、「市民課 衛生係」へ

大更コミュニティセンターでは、今後も関係各課と連携しながら、大更地区住民の「安全・安心のまち大更」に努めてまいります。

情報提供やご協力をよろしくお願いいたします。

8月行事等予定表			
月 日	内 容	時 間 ・ 場 所	
8月23日(土)	大更地区大運動会会場準備	8:00～	運動公園多目的運動場
8月24日(日)	大更地区大運動会	8:00～	運動公園多目的運動場
8月27日(水)	三役会(第3回目)	18:00～	大更コミセン(中)
8月29日(金)	花いっぱいコンクール審査会	8:30～	大更地内
9月 5日(金)	大更ふれあい大学第4回講座「グラウンド・ゴルフ」	8:00～	松尾地区総合運動公園
9月19日(金)	大更コミセンまつり・花火大会第1回実行委員会	18:00～	大更コミセン(大)

9月の休館日：7日(日)、15日(日・敬老の日)、21日(日)、23日(火・秋分の日)